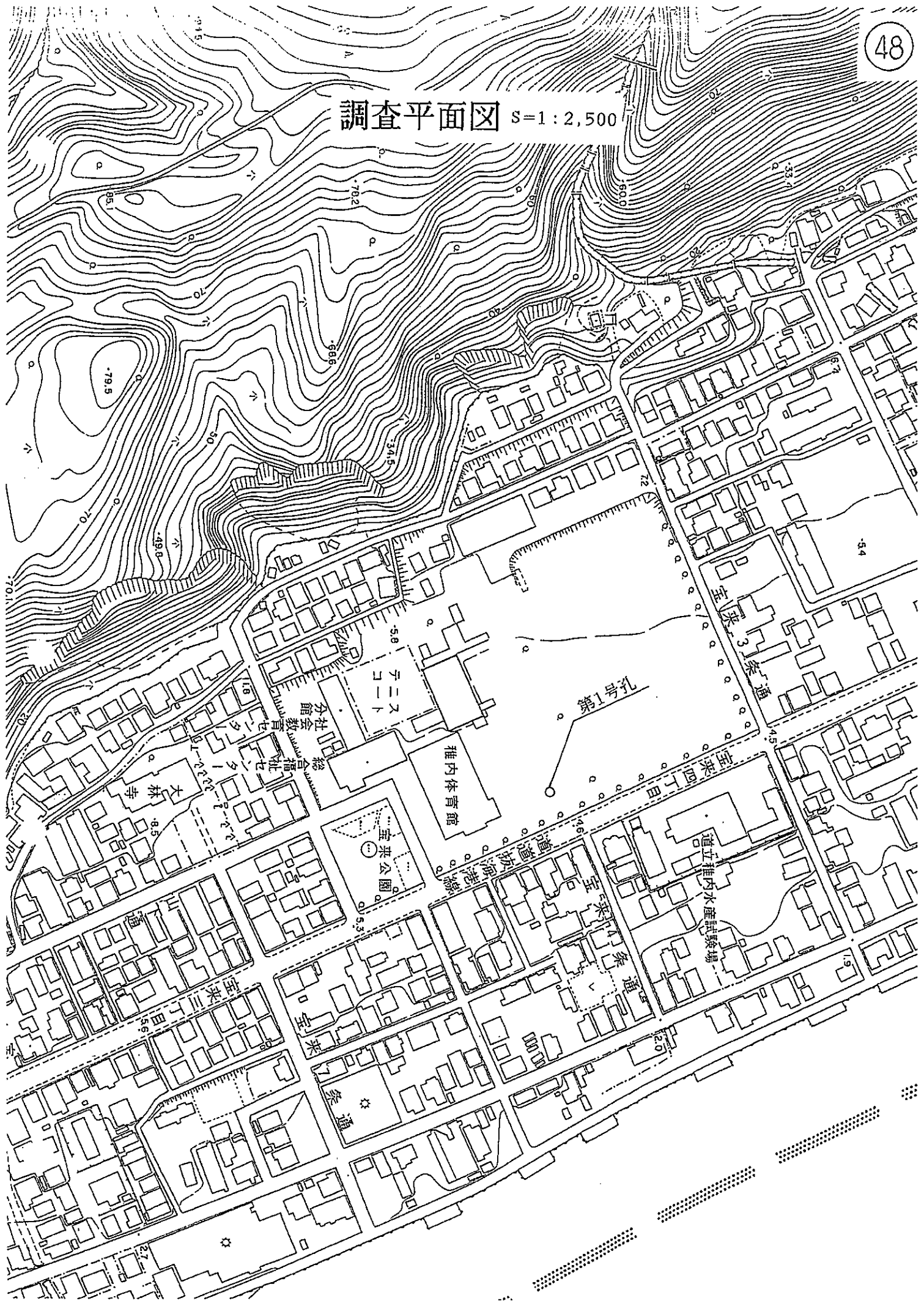


調査位置図 S=1:50,000



調査平面図 S=1:2,500



ボーリング柱状図

調査名 宝来地区 地質調査業務

事業・工事名

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ボーリング名	NO1		調査位置	稚内市 宝来4丁目1			北緯		
発注機関	稚内市建設部土木課			調査期間				東経	
調査業者名	北裕建設コンサルタント(株) 電話 (0152-24-2569)		主任技師	菊地 清孝		現代場代理人	藤田 昇 コ錦 定 者		ボーリング責任者
孔口標高	m	角	方	北	地盤勾配	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	6.0 m	度	向	北 270° 西	東 90° 東	傾直 90°	水平 0°	エンジン	ポンプ

標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	室内試験 ()	掘進月日
									深 度 (m)	10mごとの打撃回数	打撃回数/貫入組 (cm)	N 値					
1	1.65	1.65	盛土	褐色			粒子不均一な砂 30cm程度の底層レキを点在する 0.30mより所々細砂と 風化岩を混入する	1.83	1	1	2	4/30					
2								2	11	18	2/3	50/23					
3							岩質は硬くハンマーで金属音。 コア50~15cm	3				50/8					
4								4				50/6					
5								5				50/5					
6	4.35	6.0						6				50/3					